

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名		27		消防力の強化		基本事業番号・名		27-01		消防体制の充実																	
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)													
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源	一般財源																
27-01-01	防災防犯課 消防係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 消防法第20条第1項 消防庁の消防水利の基準(昭和三十三年十二月十日消防庁告示第七号)第2条第2項	対象 消火栓、防火水槽  手段 東京都水道局、宅地開発事業者と協議を行い、消火栓、防火水槽等の設置、移設を決定する。  内容 市民人口  意図 火災発生時に、迅速に消化活動を行うため。	平成22年度	114,807 (人)	平成22年度	130 (件)	平成22年度	160 (基)	平成22年度	13,003	平成22年度	2,477	平成22年度	15,480	24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	説明欄: 平成22年度 13,003 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	説明欄: 24年度に向けた方向性等												
	消防水利整備事業			平成21年度	114,717 (人)	平成21年度	130 (件)	平成21年度	160 (基)	平成21年度	9,819	平成21年度	2,523	平成21年度	12,342					24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	平成21年度 9,819 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成21年度 24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	平成21年度 24年度に向けた方向性等								
	財源			平成20年度	114,300 (人)	平成20年度	130 (件)	平成20年度	160 (基)	平成20年度	6,082	平成20年度	2,472	平成20年度	8,554									24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	平成20年度 6,082 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	平成20年度 24年度に向けた方向性等				
	上乗			平成20年度	114,300 (人)	平成20年度	130 (件)	平成20年度	160 (基)	平成20年度	6,082	平成20年度	2,472	平成20年度	8,554													24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	平成20年度 6,082 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防水利の確保、整備は市の責務である。また、水利の確保は、火災時での消火活動だけでなく、震災等の災害時においても人命救助、避難所生活等に欠かせないものであり、今後は東京消防庁の基準に基づき適正配置していく。	平成20年度 24年度に向けた方向性等
	事業形態			平成20年度	114,300 (人)	平成20年度	130 (件)	平成20年度	160 (基)	平成20年度	6,082	平成20年度	2,472	平成20年度	8,554																
27-01-02	防災防犯課	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 東久留米市消防委員会条例	対象 消防団、消防職員、市民  手段・内容 消防行政の円滑な運営と発展に資するため委員会を設置する  意図 消防の発展と消防行政の円滑な運営を図る。	平成22年度	219 (人)	平成22年度	3 (回)	平成22年度	9 (時間)	平成22年度	161	平成22年度	396	平成22年度	557	24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	説明欄: 平成22年度 161 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	説明欄: 24年度に向けた方向性等												
	消防委員会運営事業			平成21年度	335 (人)	平成21年度	4 (回)	平成21年度	12 (時間)	平成21年度	314	平成21年度	404	平成21年度	718					24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	平成21年度 314 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成21年度 24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	平成21年度 24年度に向けた方向性等								
	財源			平成20年度	338 (人)	平成20年度	3 (回)	平成20年度	10 (時間)	平成20年度	193	平成20年度	395	平成20年度	588									24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	平成20年度 193 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	平成20年度 24年度に向けた方向性等				
	上乗			平成20年度	338 (人)	平成20年度	3 (回)	平成20年度	10 (時間)	平成20年度	193	平成20年度	395	平成20年度	588													24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	平成20年度 193 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 平成22年4月1日に「常備消防事務を東京消防庁に委託」、及び「市長の付属機関委員に係る議員選出のあり方について」に関する答申を受けたことに伴い委員会条例の一部について見直しを検討する。(第3条 委員会組織: 8名から5名に変更を検討)	平成20年度 24年度に向けた方向性等
	事業形態			平成20年度	338 (人)	平成20年度	3 (回)	平成20年度	10 (時間)	平成20年度	193	平成20年度	395	平成20年度	588																
27-01-03	防災防犯課 消防係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 消防組織法 東久留米市消防団の設置等に関する条例	対象 消防団施設  手段・内容 消防団詰所及び消防ポンプ車等の経年経過に伴う施設管理  意図 消防団活動を機能的に行うため、活動拠点の確保を行う。	平成22年度	219 (人)	平成22年度	1 (件)	平成22年度	100 (%)	平成22年度	24,824	平成22年度	2,477	平成22年度	27,301	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	説明欄: 平成22年度 24,824 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	説明欄: 24年度に向けた方向性等												
	消防団施設管理事業			平成21年度	221 (人)	平成21年度	0 (件)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	5,911	平成21年度	2,523	平成21年度	8,434					24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	平成21年度 5,911 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成21年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	平成21年度 24年度に向けた方向性等								
	財源			平成20年度	218 (人)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	26,337	平成20年度	2,472	平成20年度	28,809									24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	平成20年度 26,337 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	平成20年度 24年度に向けた方向性等				
	上乗			平成20年度	218 (人)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	26,337	平成20年度	2,472	平成20年度	28,809													24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	平成20年度 26,337 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 消防ポンプ車の更新計画に基づき更新を行い消防力の強化に努める。詰所等整備については、老朽化等を考慮し、優先順位を付け計画的に改修等を進めていく。今後は7分団の詰所整備を進めていく。	平成20年度 24年度に向けた方向性等
	事業形態			平成20年度	218 (人)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	26,337	平成20年度	2,472	平成20年度	28,809																
27-01-04	防災防犯課 消防係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 東久留米市消防団の組織等に関する規則 東久留米市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例 地方公務員法、消防組織法	対象 消防団  手段・内容 消防組織法に基づき火災、事故あるいは災害などが発生した際に消防活動を実施するほか、平日頃より研修、各種訓練、防火活動等を実施する。  意図 地域の安全・安心の要である消防団員の確保、技術の向上、団結力の向上をはかる。	平成22年度	219 (人)	平成22年度	5,983 (回)	平成22年度	58 (回)	平成22年度	56,887	平成22年度	13,078	平成22年度	69,965	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	説明欄: 平成22年度 56,887 13,078 69,965 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	説明欄: 24年度に向けた方向性等												
	消防団運営事業			平成21年度	224 (人)	平成21年度	4,807 (回)	平成21年度	54 (回)	平成21年度	49,975	平成21年度	13,321	平成21年度	63,296					24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	平成21年度 49,975 13,321 63,296 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成21年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	平成21年度 24年度に向けた方向性等								
	財源			平成20年度	224 (人)	平成20年度	4,896 (回)	平成20年度	47 (回)	平成20年度	54,305	平成20年度	13,052	平成20年度	67,357									24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	平成20年度 54,305 13,052 67,357 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	平成20年度 24年度に向けた方向性等				
	上乗			平成20年度	224 (人)	平成20年度	4,896 (回)	平成20年度	47 (回)	平成20年度	54,305	平成20年度	13,052	平成20年度	67,357													24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	平成20年度 54,305 13,052 67,357 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 防災防犯課 増原 貴文	平成20年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 火災出動をはじめ、全国各地で地震や風水害等の大規模災害がたびたび発生し、多くの消防団員が出動している。災害防衛活動、住民の避難支援、被災者の救出・救助などの活動に大きな成果を上げており、地域住民からも高い期待が寄せられていることから、今後も装備等の更新・充実を図る。	平成20年度 24年度に向けた方向性等
	事業形態			平成20年度	224 (人)	平成20年度	4,896 (回)	平成20年度	47 (回)	平成20年度	54,305	平成20年度	13,052	平成20年度	67,357																

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名	快適な都市環境が整ったまち	施策番号・名	27	消防力の強化	基本事業番号・名	27-01	消防体制の充実
-----	---------------	--------	----	--------	----------	-------	---------

事務事業番号	所管課係名 事務事業名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乘、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)									
				指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				特定財源に伴う一般財源		一般財源								
													24年度以降に向けた方向性: 現状維持				事業費 (実績額) (千円)		事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等						
27-01-05	防災防犯課 消防事務委託事業	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 消防組織法 地方自治法第252条の14 東京都・東久留米市広域消防運営計画 東京都消防広域化推進計画	対象 東京消防庁東久留米消防署  手段・内容 東京消防庁への事務委託により消防の広域化を推進する。	消防署所の数	火災件数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	説明欄: 災害の多様化、大規模化、住民ニーズの変化に的確に対応するため、消防行政の広域化を進めるべく、平成22年4月1日より東京都へ消防事務の委託を行ったところである。今後も継続して消防事務委託を継続する。	説明欄: 災害の多様化、大規模化、住民ニーズの変化に的確に対応するため、消防行政の広域化を進めるべく、平成22年4月1日より東京都へ消防事務の委託を行ったところである。今後も継続して消防事務委託を継続する。	説明欄: 災害の多様化、大規模化、住民ニーズの変化に的確に対応するため、消防行政の広域化を進めるべく、平成22年4月1日より東京都へ消防事務の委託を行ったところである。今後も継続して消防事務委託を継続する。	説明欄: 災害の多様化、大規模化、住民ニーズの変化に的確に対応するため、消防行政の広域化を進めるべく、平成22年4月1日より東京都へ消防事務の委託を行ったところである。今後も継続して消防事務委託を継続する。								
						2 (箇所)	44 (件)	44 (㎡)	1,393,956	218	1,394,174	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4					平成22年度	1,393,956	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4		
						平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度					平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度
						( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )					( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
						平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度									
						( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )									